



CHIYODA

千代田式

ナビオ2, 3型

球形栓付双口空気弁

PAT. 584967

DF-06,07

- ≡ 非常の際の消火用や給水用に ≡
- ≡ 通水時など空気の排出強制に ≡
- ≡ 濁り水や不純水の吐き出しに ≡
- ≡ 地上から栓の開閉操作を可能にした ニュー“NAVIO” ≡



NAV2,球形栓付双口空気弁,φ100

概要

本弁は、水道用双口空気弁にボール弁式単口消火栓を組合わせて一体にしたもので、空気吸排部はJIS双口形と同一にし、フロート等の部品補修用の中心弁部を省いて上部にキャップ付球形栓を設置した構造になっています。(部品補修には、弁の下に補修用弁を併置するのが現在の通例ですので、設置願います。)

双口空気弁は、通水の際の低圧時に大量の排気を行う大口部と、高圧時にも排気を継続する小口部とで形成されていますが、通水初期に充水速度を早めると、大口部のフロート弁が通気孔に吸い着いて排気不能の現象を起こします。この為、水張りの際にフロート弁を取外しておいたり、物をはさんだりする例も見受けられます。

本弁では、通水初期に球形栓を開栓しておけば、大量排気を強制することができ、また濁り水などの吐き出しも行うことができます。

栓口には、消防用カップリングが付けられていますので、消火栓としての使用が可能となり、或は非常時の給水にも利用できます。

NAV2,NAV3 球形栓付双口空気弁の特徴

- ① 球形栓口には、消防ホース連結具(呼び65mm)が付けられており、本弁一体で単口消火栓と双口空気弁の機能を兼用できます。栓はまた給水用としても使用できます。
- ② 球形栓は、テフロン弁座を用いたボールバルブ構造で、全開時の水頭損失が最小の形状です。開閉操作は、仕切弁キーを用いて真上より行えます。
- ③ 通水初期に際し、球形栓を開いて管内空気の排出を強制増大せしめ、フロートの吸い着きを防止して充水を急速に行うことができ、エアの残留を阻止します。
- ④ 栓口より充水時の管内汚濁水の吐き出しを行い、管内水を清浄にすることができます。
- ⑤ 形容はコンパクトにまとめてあり、大きさは従来の双口空気弁と大差はありません。
- ⑥ 栓の口金は、差し金具・押し輪共にステンレス鋼(SUS304,SCS13)を用いております。
- ⑦ ナビオ2型(ベベルギア式)は普通圧用、ナビオ3型(ウォーム式)は高圧用に適します。
- ⑧ 開口部はストレート形状で、挿入棒形流量計の使用も可能です。

CHIYODA KOGYO CO.,LTD.



CHIYODA

千代田式

ナビオ 2, 3 型

球形栓付 双口空気弁

PAT. 584967

DF-06,07

NAV2	d	E	F	H ₁ 約	H ₂ 約	フランジの寸法
DF-0603	75	506	192	540	300	7.5K S 10K
DF-0604	100	550	218	590	350	
DF-0606	150	675	294	590	350	

NAV3	d	E	F	H ₁ 約	H ₂ 約	フランジの寸法
DF-0703	75	506	192	540	300	10K S 16K
DF-0704	100	550	218	590	350	
DF-0706	150	675	294	590	350	

注記

- 1 本弁の下には、フロート弁や弁座ゴムの部品を交換修理できるように、仕切弁もしくは補修弁を併置して下さい。補修弁は10K以下の75,100mmの場合に適合しますが、仕切弁はこの限りではありません。地上から操作できる弊社の**RCRリクライニング仕切弁**を推奨いたします。
- 2 球形栓は、機構上、水を真上へ噴射しますので、必ずスタンドパイプやホースを口に連結した上で、開栓操作をなるべく緩やかに行うようお願いいたします。
- 3 本弁が地上設置となる場合は、凍結防止を考慮して下さい。
- 4 本弁と補修用弁との組付けボルトには、呼び径・圧力により特殊形（両ねじボルト）が部分的に必要になりますのでご注意下さい。

千代田工業株式会社

☎530-0042 本社 大阪市北区天満橋1丁目6番2号
 電話 大阪 (06) 6358-3541 番(代表)
 ☎529-1311 工場 滋賀県愛知郡愛知川町石橋804番
 電話 愛知川 (0749) 42-4891 番

代理店